

2-2. 概算事業費

道路改良における概算事業費を算出した。

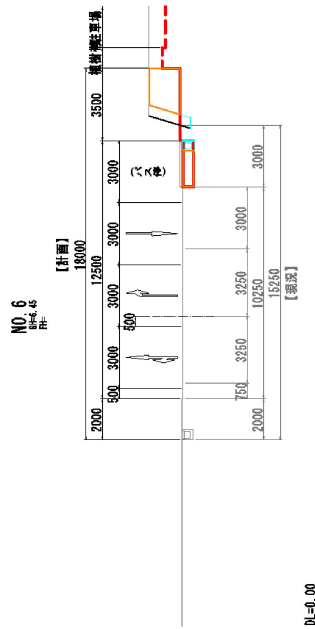
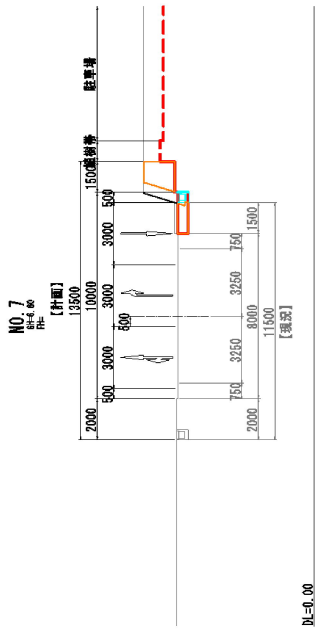
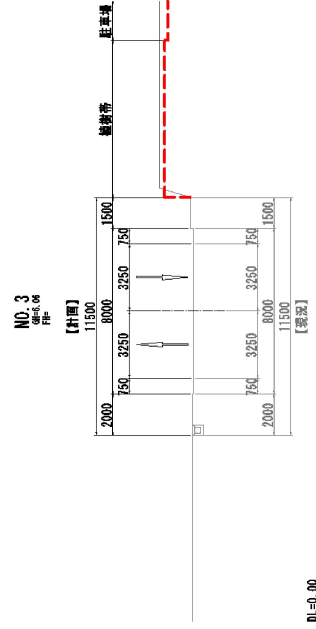
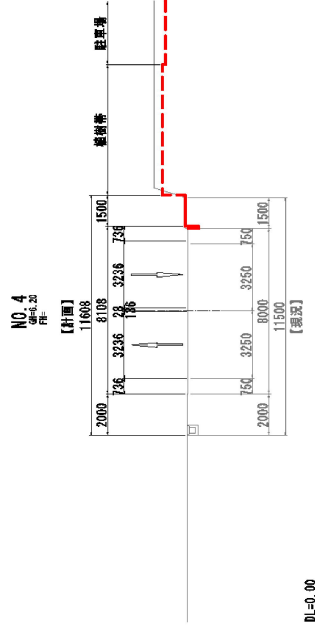
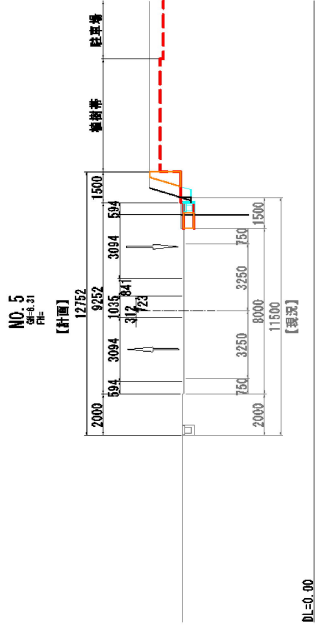
以下に概算事業費を添付する。単価については H26 年度近畿地整を使用した。

概算事業費:西宮中央運動公園再整備(西側出入口付近道路改良)							概算工事費		備考
区分	費目	工種	種別	細別	単価 (円)	単位	数量	金額 (千円)	
①工事費								4,582	
	道路費							2,709	
		道路土工	掘削工	掘削(土砂)	200	m3	325.0	65	
		コンクリートブロック工	コンクリートブロック積		9,350	m	72.5	678	撤去
								0	
		側溝工	側溝工(撤去)	W=3.0,H=3.0	4,610	m	140.0	645	
			側溝工(新設)	W=3.0,H=3.0	9,220	m	140.0	1,291	
		区画線		W=15	213	m	140.0	30	外側線
	雑工事費			5%		式		135	
	準備工費			15%		式		427	
	舗装費							1,311	
		舗装工	車道舗装	新設	4,260	m2	193.9	826	
								0	
			歩道舗装	撤去	975	m2	186.7	182	
				新設	1,950	m2	155.2	303	
②用地補償費								0	
		用地費				m2		0	
		補償費				件		0	
③概算事業費(直工)	①+②							4,582	
④諸経費	①の40%			40%		式		1,833	
事業費						式		6,414	

§1. 数量総括表

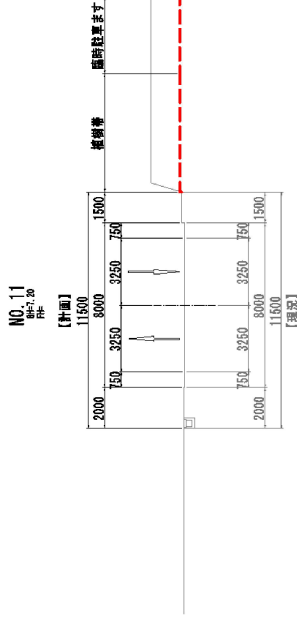
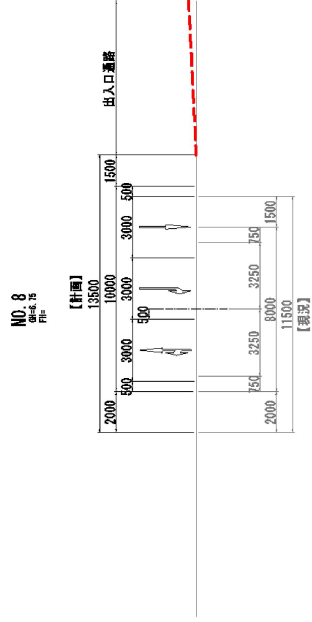
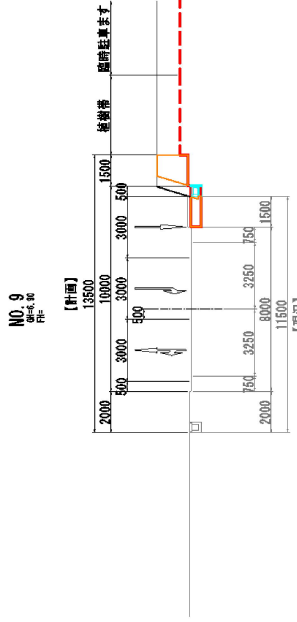
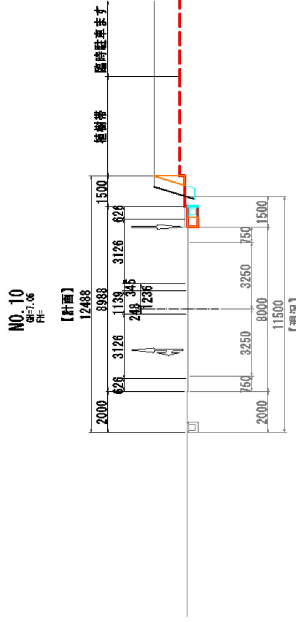
工種	種別	細別	規格	単位	数量	摘要
§2. 道路土工	掘削工	掘削(土砂)		m3	325.0	
§3. コンクリートブロック工	コンクリートブロック工	コンクリートブロック積		m	72.5	
§4. 側溝工	側溝工	撤去	W=3.0,H=3.0	m	140.0	
		新設	W=3.0,H=3.0	m	140.0	
§5. 舗装工	アスファルト舗装工					
	車道舗装	新設		m2	193.9	
	歩道舗装	撤去		m2	186.7	
		新設		m2	155.2	

西側道路横断面図(1) S=1:100



※) 横断面の地盤高は現況を基礎面の計画高を使用した。
 ※) 変動以て横断面の計画高は想定である。

西側道路横断面図(2) S=1:100

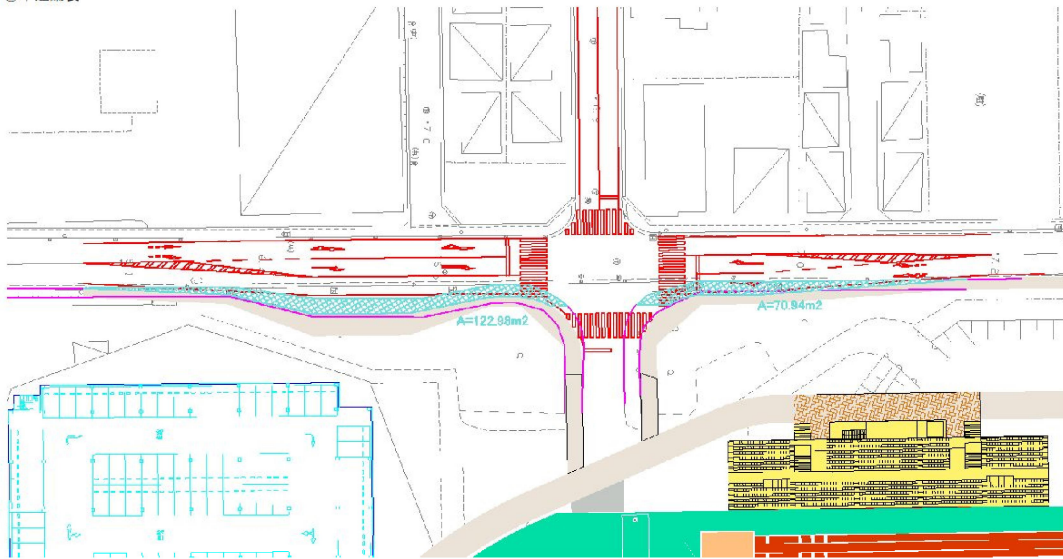


注) 横断面の総幅員は現況断面の計画高を準拠した。
 注) 道路公団の計画は想定線である。

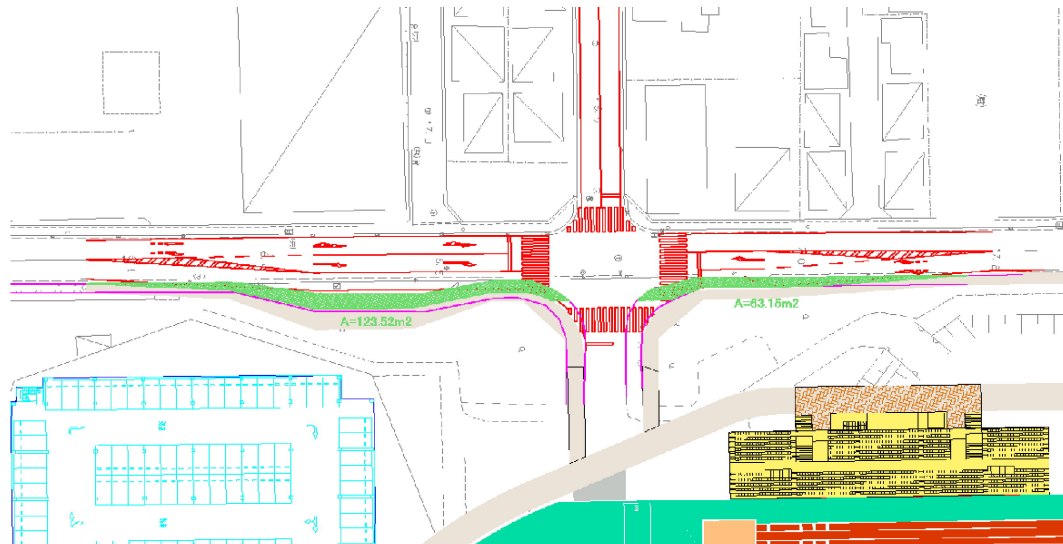
舗装工

※ 面積はCAD計測による

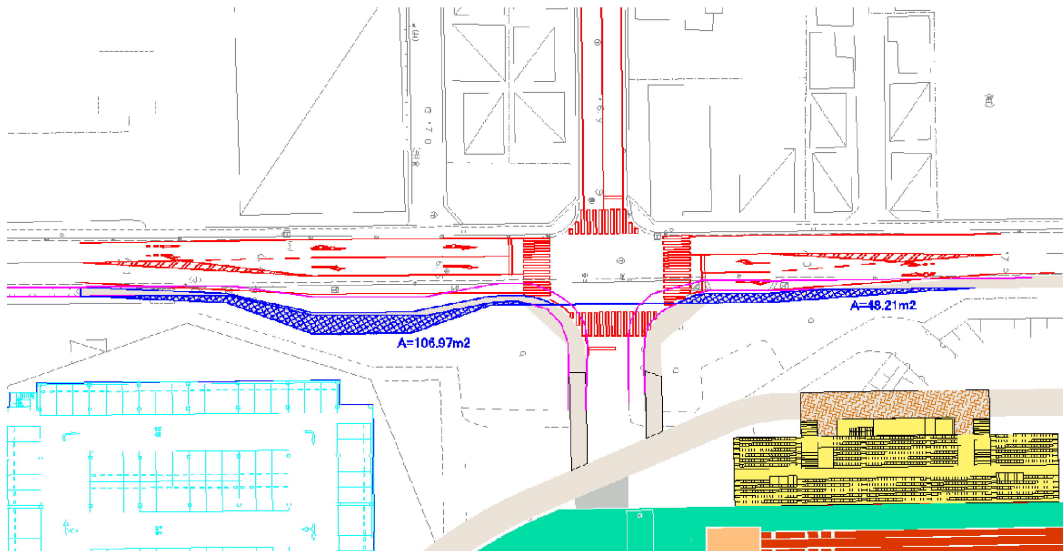
①車道舗装



②歩道面積（撤去）



②歩道面積（新設）



2-3. 地元住民の安全性向上検討

(1) 事故発生状況

西宮市より貸与した過去3年間（H26～H28）の交通事故データを基に、当該道路の安全性向上に向けた対策を検討した。

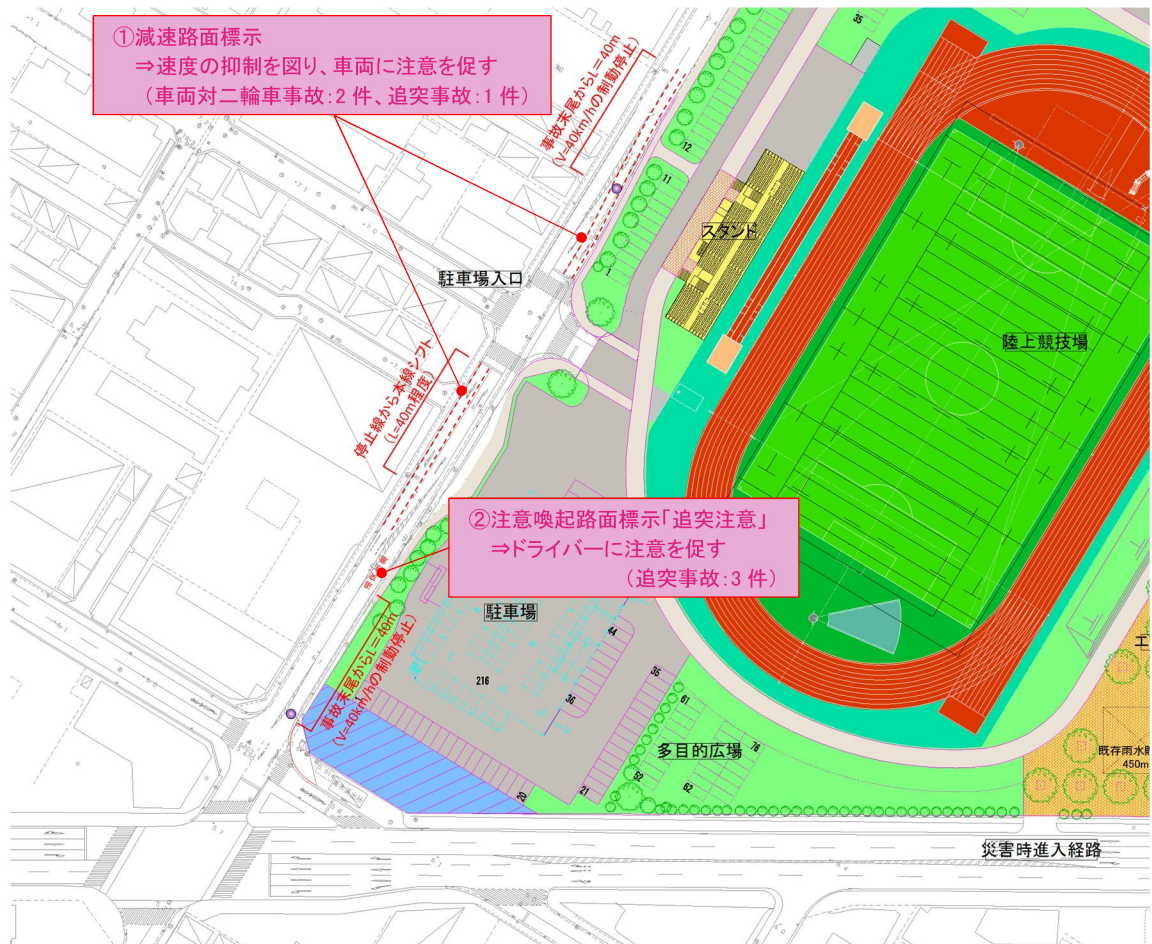
なお、事故発生における情報は以下に示すとおりである。



事故発生状況図

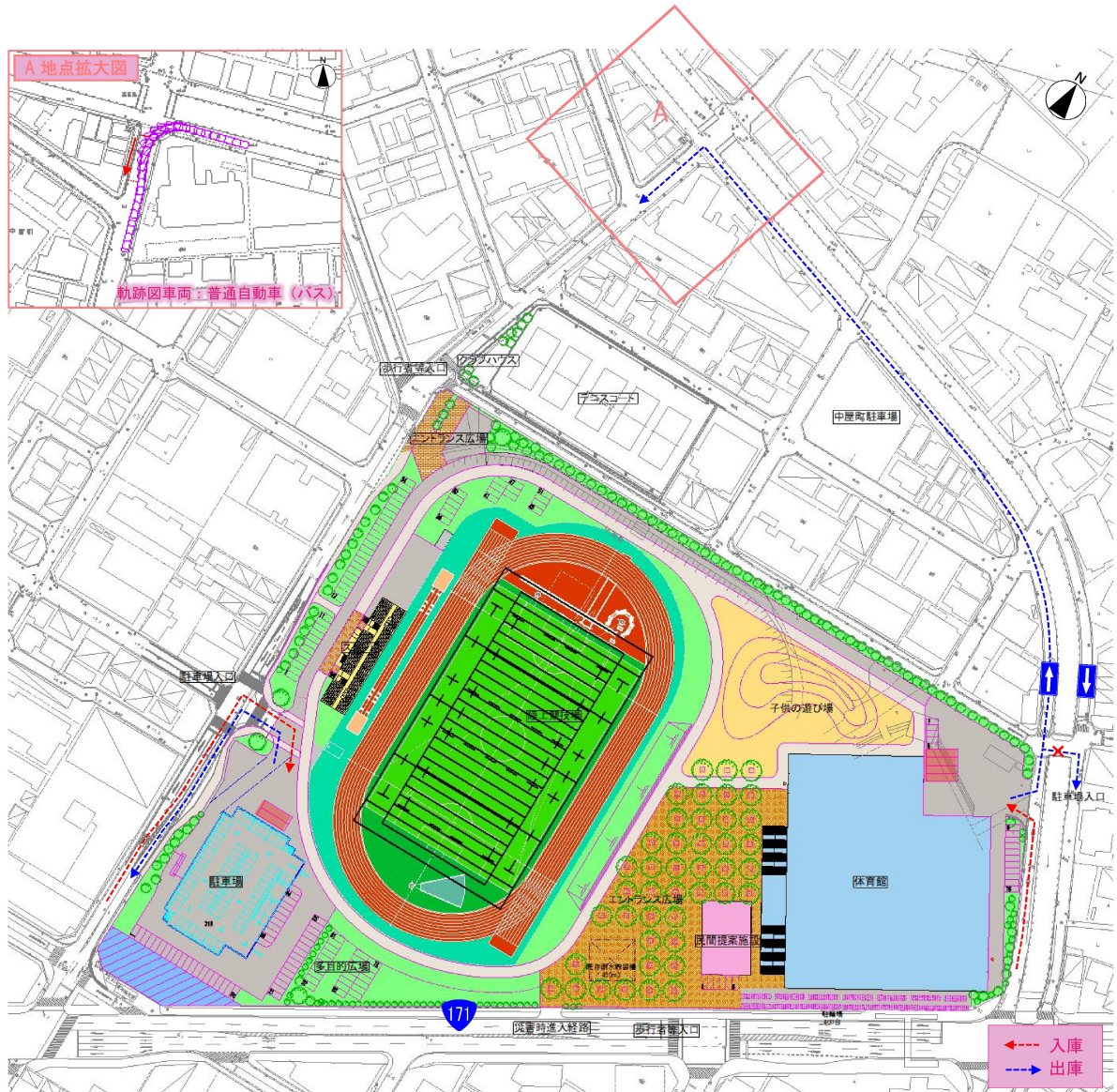
(2) 対策案の検討

西宮市が管理する市道西 715 号線の事故発生状況を見ると、交差点で車両と二輪車の事故が 5 件発生している。ただし、発生状況の詳細が不明であるため事故発生状況図から想定される対策案を提案した。対策メニューを以下に示す。なお、対策の実施に当たっては、事故形態を確認し、対策メニューの妥当性を検討する必要がある。



3. その他

施設配置計画より東西どちらにもバスの駐車スペースが計画していることから、東西の駐車場出入口を利用することが考えられる。当該施設を利用するバスの主なアクセス路は国道 171 号から市道を通るルートであり、出庫についても同様に市道を通り、国道 171 号を利用するルートが想定される。その際、東側出入口を利用した場合、市道西 1307 号線を利用して国道に出ることはできない。(図 4-10 参照) そのため、下図に示す A 地点で左折し、国道 171 号にアクセスすることが有効であると考えられる。ただし、前述の場合、既存停止線位置の変更を要することから、今後本事業の進捗に合わせて公安協議を行いながら迂回路を検討する必要がある。



施設配置計画図